

地区社会福祉協議会

概 要

(令和4年度版)



社会福祉法人 平塚市社会福祉協議会
地区社協部会



《 掲 載 項 目 》

1. 地区社協活動目的
2. 設立年月日
3. 地区状況（人口・世帯数・高齢化率）
4. 事務局
5. 会則制定日
6. 組織概要
7. 諸団体
8. 会議等
9. 実施事業（高齢者関係・障がい者関係・児童関係・世代間交流等）
10. 共催・協力事業
11. 特徴・PR（自由記載）
12. 活動写真（一部掲載）

※新型コロナウイルスの影響により、掲載の事業が中止になる場合があります。

《 目 次 》

地区社会福祉協議会とは	・ ・ ・ ・ ・	2
マップ	・ ・ ・ ・ ・	3
富士見地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	4
崇善地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	6
松原地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	8
港地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	10
花水地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	12
なでしこ地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	14
八幡地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	16
真土地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	18
四之宮地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	20
中原地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	22
南原地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	24
松が丘地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	26
豊田地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	28
田村地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	30
大神地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	32
横内地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	34
城島地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	36
岡崎地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	38
金田地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	40
土沢地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	42
旭南地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	44
旭北地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	46
金目地区社会福祉協議会	・ ・ ・ ・ ・	48

地区社会福祉協議会（地区社協）とは

地区社協は、全国・県・市の社会福祉協議会のように法律で規定された組織ではなく、地域住民が中心となって地域の福祉課題の解決に向けた方策の検討や支え合いによる『福祉のまちづくり』の実現に向けて、さまざまな福祉活動を展開している任意の団体です。

人々の多様な課題を把握するため、より生活の場に近い圏域で設置されており、概ね小学校区を単位として組織されています。

・地区社協の構成

地区社協は、自治会町内会・民生委員児童委員協議会・町内福祉村など地域の各種団体を構成メンバーとした協議体です。協議体であることの強みを活かした福祉活動の実践組織です。

＊構成メンバーは地区社協により異なります。

・地区社協の目的

地区社協は市内に２３ヶ所あり、市社協と同一の理念を持ちながらも地区を限定し、よりその地域にふさわしい活動をしています。

基本理念は、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの推進」であり、地域内のネットワークづくりに加え、ニーズの掘り起こしと課題解決に取り組んでいます。

生活課題が多様化し制度や施策だけでは解決できない課題が多くある中、地域が抱えているさまざまな福祉問題を地域全体の課題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、活動を計画し、協力して解決していくことを目指しています。

・地区社協の財源

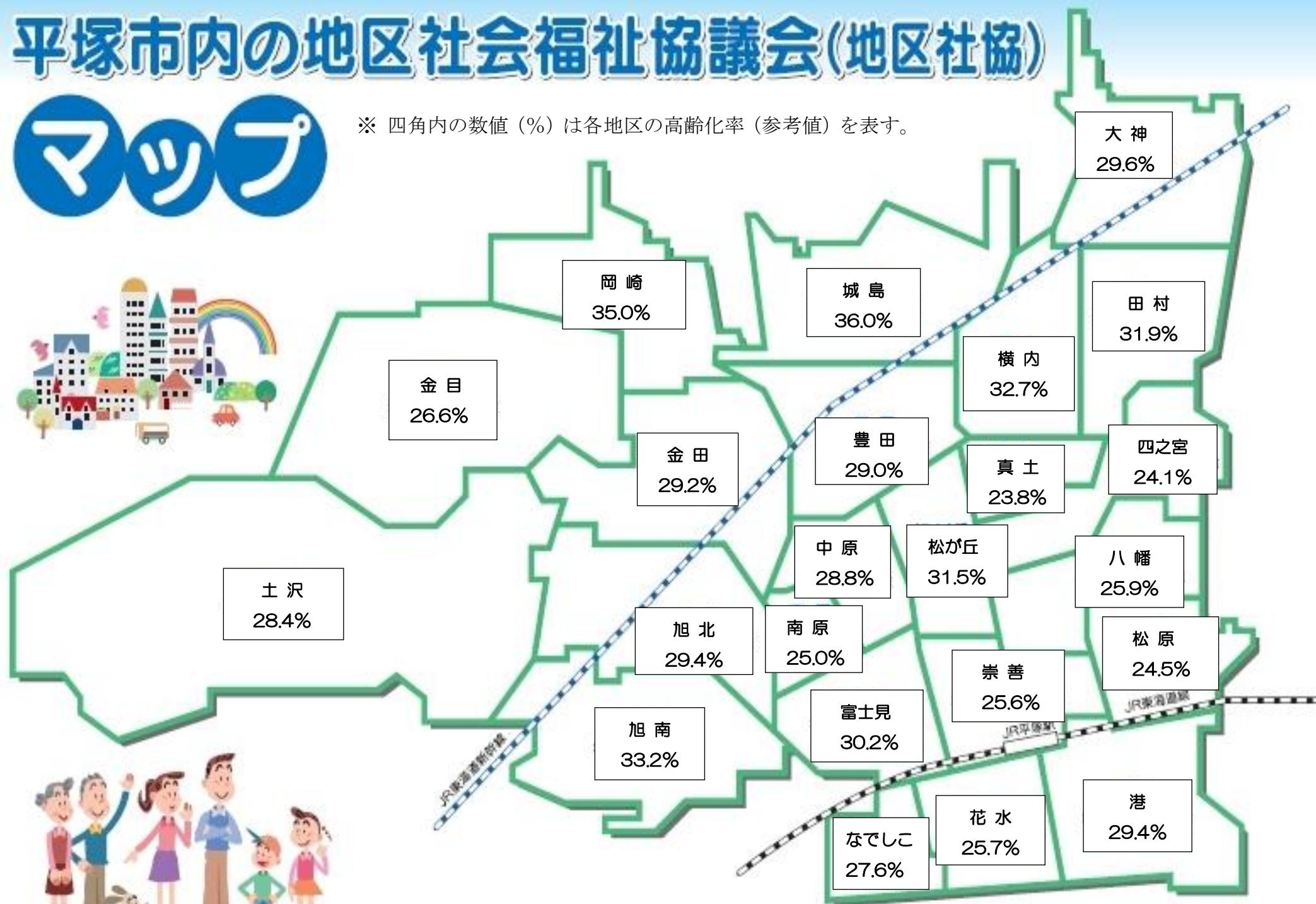
主な財源は、各種募金から配分される補助金、賛助会員会費からの配分金、平塚市社会福祉基金からの助成金などです。

各地区では、地域の特色を活かし工夫された活動を年間を通して展開しています。また市社協とも協力体制をとり、情報の共有や市社協の取り組みへの参加など、広い範囲に目を向けて活動を進めています。

平塚市内の地区社会福祉協議会(地区社協)

マップ

※ 四角内の数値(%)は各地区の高齢化率(参考値)を表す。



富士見地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

高齢化、少子化、社会的弱者等の増大傾向を直視し、富士見地区の社会福祉に係る施策をボランティア活動で取り組み、地域社会の発展を期することを目的とする。

設立年月日	昭和41年 12月10日		
地区状況	人口：15,600人 ※1	世帯数：7,042世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：30.2% ※3
事務局	富士見地区社会福祉協議会 会長 小倉 俊宏		
会則制定日	昭和41年 12月10日		
組織概要	会長：1名 副会長：5名 顧問：6名		
	会計監査：2名 理事：16名 部長：各1名 副部長：若干名		
	会計：2名 書記：2名 福祉村担当：1名		
	【構成団体】 町内会連合会、民生委員児童委員協議会、保護司会春日野班、食生活改善推進団体ももグループ、青少年指導員協議会、子ども会育成連絡協議会、体育振興会、青少年健全育成連絡協議会、防犯協会富士見支部、交通安全協会富士見支部、婦人団体連絡会、ゆめクラブ連合会、美化推進委員会、ごみ減量化推進員会、国連協会平塚支部富士見地区、春日野中学校PTA、富士見小学校PTA 『部会』 総務部、広報部、福祉部、給食部、支援事業部、町内福祉村（ぬくもりの家） 在宅福祉サービス検討会（必要に応じて設置）		
諸団体	自治会数：14地区自治会	民生委員数：26名（定数） 主任児童委員数：2名	
	ゆめクラブ（老人会）：5クラブ		
会議等	総会：年1回（4月）		
	正副部長会議：毎月第1火曜日 10回		
	本部会議：毎月最終火曜日7回		
	各部会議（広報部・福祉部・給食部・支援事業部）：必要時開催		
実施事業	分 野	事 業 名	会 場
	高齢者昼食会	ひとり暮らしお楽しみ給食会（みのり会）	富士見公民館
	地域サロン	交流ふれあいサロン	富士見公民館
	高齢者敬老会等	敬老お祝い会	富士見公民館
	地域・世代間交流	富士見小ふれあい給食	富士見小学校
	地域・世代間交流	富士見小3年生 昔あそび体験	富士見小学校
	地域・世代間交流	福祉ふれあい大会（富士見小ふれあいフェスタ）	富士見小学校
	見守り・施設訪問	貴峯荘 夏まつり	貴峯荘
	障がい者支援	貴峯荘 セタ車椅子介助	平塚駅周辺
	子育て支援	子育て仲間のおしゃべり会	富士見公民館

※1 令和4年 1月1日現在
※2 令和4年 1月1日現在
※3 令和4年 1月1日現在（参考値）

実施事業	広報誌発行	「あしたば」 年3回発行	
	広報誌発行	富士見地区社協だより 年3回発行（臨時号含む）	
	その他	社協福祉バザー	富士見公民館
	その他	社会を明るくする運動	富士見公民館
共催・協力事業	①富士見公民館まつり		
	②富士見公民館賀詞交歓会		
	③市民体育レクリエーション富士見地区大会		
	④富士見地区夏まつり		
特徴・PR	少子高齢化の全国的傾向が富士見地区にも確実に進行して参りました。社協は町連や各種団体、小・中学校と地区内住民の皆様の協力を頂き、交流ふれあいや事業に今まで以上に力を入れ住み良い富士見地区を目指したいと思います。富士見地区社協の組織内に町内福祉村（ぬくもりの家）を設け、町内福祉村事業グループにおいては別に運営規程を設け、運営されており、活発に活動を実施しております。		

ひとり暮らしお楽しみ給食会



交流ふれあいサロン



崇善地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

崇善地区内の地域住民及び関係団体等と共に、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

設立年月日	昭和44年 4月27日		
地区状況	人口：17,095人 ※1	世帯数：9,150世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：25.6% ※3
事務局	崇善地区社会福祉協議会 会長 倉田 良行		
会則制定日	昭和53年 5月12日		
組織概要	会長：1名 副会長：2名(会計兼務、事務局長兼務) 会計監査：2名 常任理事・理事：若干名		
	当地区社協は地域内に在住する住民を対象として組織し、①及び②により運営している。 ①地域住民 社会福祉に関心が深く、本会の趣旨に賛同する地域住民で会長が指名する者 ②関係団体が推薦する者 ＜関係団体＞ 保護司会、崇善地区自治会連絡協議会、崇善地区民生委員児童委員協議会、崇善公民館、交通安全崇善支部、青少年指導員会、防犯協会、体育振興会、江陽中学校PTA、崇善小学校PTA、見附コスモスの会、給食奉仕会、老人クラブ連合会、婦人部長会、平塚駅バス停見守りボランティア		
諸団体	自治会数：16地区自治会	民生委員数24名(定数)、主任児童委員数2名	
	ゆめクラブ(老人会)：11クラブ		
会議等	総会：年1回(4月又は5月)		
	常任理事会：毎月最終火曜日		
	三役会議：毎月1回		
	その他、各部会の会議		
実施事業	分 野	事 業 名	会 場
	高齢者昼食会	お楽しみ昼食会	崇善公民館
	地域サロン	ふれあい交流サロン	崇善公民館
	慰問	高齢者慰問	崇善地区
		寝たきりの方・重度障がい者の介護者	
	見守り運動	県立平塚養護、湘南養護、県立平塚盲学校バス通学生徒の見守り	平塚駅北口バス停
		高齢者等への一声運動	崇善地区
	子育て支援	親子で遊びましょう	崇善公民館
	地域・世代間交流	福祉ふれあいまつり(公民館まつり同時開催)	
		三世代交流かるた大会(社明運動)	

※1 令和4年 1月1日現在
※2 令和4年 1月1日現在
※3 令和4年 1月1日現在(参考値)

実施事業	地域・世代間交流	そうぜんかるたの改訂（社明運動の一環としても実施）	崇善公民館
		七夕踊り指導（崇善小1対象）及び千人踊りパレード同行	崇善小学校等
	研修会	役員研修会、各ボランティア研修会等	崇善公民館等
	広報誌発行	「社協そうぜん」発行（年間3回）	崇善地区内
	福祉の学びの場	ちいき福祉講座（年間2回）	崇善公民館
共催・協力事業	①崇善公民館まつり		
	②崇善地区レクリエーション大会		
	③子ども大会		
	④栗原ホーム夏祭り（協力事業）		
	⑤わいわいランド（崇善小PTA主催）協力事業		
	⑥社会を明るくする運動参加		
	⑦各種募金活動		
	⑧崇善地区新春の集い（賀詞交歓会）協力事業		
特徴・PR	①地区の特徴 当地区社協は、平塚駅北口及び西口の北側に広がる商店街、住宅街、官庁街等を担当しています。地区内では多くの高層マンションが建設され、人口構成では、40代、50代の人口が最も多くなっています。一方、建設年度の古い集合住宅では高齢化が顕著な状況です。		
	②事業の特徴 当地区社協は、「高齢者」「子供」「障がい者」「地域」という4つの柱に基づき事業を展開しています。コロナ禍の中でも、感染症対策を徹底し、行事の持ち方や内容等について見直しをしながら進めています。		



ふれあい広場・福祉バザー



ふれあい交流サロン



お楽しみ昼食会



新しいそうぜんかるたの作品



平塚駅バス停見守りボラ



ちいき福祉講座

松原地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

松原地区における住民・団体と協働して、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

設立年月日	昭和42年 4月27日		
地区状況	人口：8,471人 ※1	世帯数：4,029世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：24.5% ※3
事務局	松原地区社会福祉協議会 会長 持田 修		
会則制定日	昭和60年 5月15日		
組織概要	会長：1名 副会長：3名 書記：2名 会計：2名 監事：2名 常任理事：若干名 理事：(50名を基準)		
	【構成団体】 自治会連合会、公民館、民生委員児童委員協議会、松原婦人会、町内福祉村、老人クラブ連合会、保護司会、青少年指導員、江陽中PTA、松原小PTA、ごみ減量化推進委員会、防犯女性部、まつぼっくり、交通安全協会松原支部、常任理事経験者		
	【部会】 総務部、広報部、給食部、奉仕部、研鑽部		
諸団体	自治会数：7地区自治会	民生委員数：10名(定数) 主任児童委員数：2名	
	ゆめクラブ(老人会)：6クラブ		
	福祉村：松原地区町内福祉村		
会議等	総会：年1回(5月)		
	常任理事会：毎月1回		
	三役会：毎月1回		
実施事業	分 野	事 業 名	会 場
	高齢者昼食会	ひとり暮らし高齢者昼食会	松原公民館
	地域サロン	高齢者とお花見散策(サロン) 中止	七国荘
	高齢者敬老会等	ふれ愛敬老会	松原公民館
	見守り・訪問	寝たきり高齢者・介護者への慰問	松原地区
	見守り・訪問	満100歳お祝い	松原地区
	見守り・訪問	生計困難家庭への慰問	松原地区
	見守り・訪問	認知症の方・介護者への慰問	松原地区
	障がい者支援	障がい者への慰問	松原地区

※1 令和4年 1月1日現在

※2 令和4年 1月1日現在

※3 令和4年 1月1日現在(参考値)

実施事業	ひとり親世帯	ひとり親家庭への慰問	松原地区
	広報誌発行	「まつばら社協」発行:年4回	
	広報誌発行	行事ポスター等作成	
	その他	福祉ふれ愛まつり・福祉の学びの場	松原公民館
	その他	社会を明るくする運動	松原小学校
共催・協力事業	①松原公民館まつり		
	②市民体育レクリエーション松原地区大会		
	③松原地区盆踊り大会		
	④松原公民館高齢者学級		
	⑤まちぐるみ大清掃		
	⑥神明神社例大祭(模擬店出店中止)		
特徴・PR	自治会を初め、各団体が社協を理解して頂き、温かな協力のもとに事業が楽しくスムーズに実施されています。松原地区町内福祉村と共に、地域福祉を推進する団体として良好な関係を築いております。また、馬入公益会・松原地区自治会連合会より手厚い助成金を頂いており、資金的な心配を余りせず、活動を行う事が出来ております。		

ひとり暮らし高齢者昼食会



ふれ愛敬老会



港地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

「地域の助け合いによって安心して暮らせるまちづくり」を目指して、
地域住民・諸団体との連携による福祉活動の充実を図ることを目的とする。

設立年月日	昭和41年 4月 1日		
地区状況	人口：14,318人 ※1	世帯数：6,651世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：29.4% ※3
事務局	港地区社会福祉協議会 会長 小川 誠		
会則制定日	昭和41年 4月 1日		
組織概要	会長：1名 副会長：3名 書記：1名 会計：1名 監事：2名 理事：60名以内 常任理事：15名以内 【構成団体】 各自治会、公民館、民生委員児童委員、福祉村、保護司、太洋中学校PTA、港小学校PTA、青少年指導員協議会、子ども会育成連絡協議会、体育振興会、美化推進委員会、ごみ減量化推進員会、交通安全母の会、食生活改善推進団体ママの会、ゆめクラブ、公民館運営委員会、ボランティア 『部会』 広報部、活動部、ボランティアセンター		
	自治会数：10地区自治会	民生委員数：21名(定数) 主任児童委員数：2名	
	ゆめクラブ(老人会)：10クラブ		
	福祉村：港地区町内福祉村		
会議等	総会：年1回(5月)		
	理事会：年1回		
	常任理事会：年4回		
	役員会(事務局)：年12回		
	港福祉まつり実行委員会：年3回		
	福祉ネットワークみなと：年2回		
実施事業	分 野	事 業 名	会 場
	ひとり暮らし高齢者昼食会	お楽しみ昼食会	須賀公民館
		宅配弁当	港地区
	地域・世代間交流	港福祉まつり	港ベイサイドホール
	地域サロン(ふれあいサロン)	幸町サロン	幸町自治会館
		須賀っとサロン	須賀北町自治会館
		公園健康体操	汐崎公園
	広報誌発行	「港社協だより」年2回発行	
	その他	社会を明るくする運動	港小学校

※1 令和4年 1月1日現在
※2 令和4年 1月1日現在
※3 令和4年 1月1日現在(参考値)

共催・協力事業	①港公民館ふれあいまつり
	②車椅子貸出し
	③青少年関係団体行事（青少年を守る会、こども大会、港地区教育を考える会、子ども会親睦ドッチボール大会、港地区郷土いろはカルタ大会、少年少女駅伝ロードレース大会）
	④納涼盆おどり大会
	⑤市民体育レクリエーション港地区大会
特徴・PR	複雑化・多様化する今日の福祉課題の取り組みは、理事の方々をはじめとした港社協の運営に参画頂いている関係諸団体との連携と協働が必須です。人智を結集し、過去の経験を活かしながら、変化する社会情勢と多様化した福祉に合致した港社協の役割を模索し、港地区住民の誰もが安心して元気な日々を過ごせる地域づくりを目指します。

お楽しみ昼食会（令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防で中止となったため、令和元年度の写真を掲載）



港福祉まつり（令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防で中止となったため、令和元年度の写真を掲載）



花水地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

花水地区の住民、団体等の横のつながりを持ち、自主的かつ積極的に社会福祉活動の推進を図ることを目的とする。

設立年月日	昭和40年 2月25日		
地区状況	人口：17,518人 ※1	世帯数：7,830世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：25.7% ※3
事務局	花水地区社会福祉協議会 会長 西條 豊		
会則制定日	昭和40年 2月25日		
組織概要	会長：1名 副会長：2名 総務：6名 会計：2名 監査：2名 委員：若干名 代議員：若干名		
	【構成団体】 各自治会、民生委員児童委員協議会、青少年指導員協議会、体育振興会、美化推進委員会、ごみ減量推進委員会、防犯協会花水支部、老人連合会、公民館、浜岳中学校、浜岳中学校PTA、花水小学校、花水小学校PTA、地域教育力ネットワーク協議会、保護司・更生保護女性会、平塚市肢体障害者福祉協会、交通安全協会花水支部、交通安全花水支部母の会、花水ボランティア、花水地区町内福祉村運営協議会		
	【部会】 企画部、広報部、連絡部、奉仕部		
諸団体	自治会数：8地区自治会	民生委員数：25名(定数) 主任児童委員数：2名	
	ゆめクラブ(老人会)：9クラブ		
	福祉村：花水地区町内福祉村		
会議等	総会：年1回(5月)		
	常任委員会：年1回		
	専門部会：毎月		
	福祉まつり会議：年2回		
	運営委員会：毎月		
実施事業	分 野	事 業 名	会 場
	高齢者昼食会(宅配形式に変更)	ひとり暮らし高齢者昼食会(ふれあいの会)	花水公民館
	高齢者昼食会	宅配給食 (5月、11月、2月実施)	花水公民館
	高齢者見守り	高齢者の誕生日(煎茶配布)	花水地区内
	地域・世代間交流	福祉まつり	花水公民館
	障がい者支援	身障懇談会	花水公民館
	広報誌発行	「社協はなみず」年2回発行	

※1 令和4年 1月1日現在

※2 令和4年 1月1日現在

※3 令和4年 1月1日現在(参考値)

実施事業	その他	車椅子・高齢者疑似体験講習会	花水公民館
	その他	福祉の学びの場	花水公民館
	その他	安全衛生講習会	花水公民館
	その他	料理講習会	花水公民館
	その他	社会を明るくする運動	花水公民館
共催・協力事業	①日赤社員増強運動		
	②公民館まつり		
特徴・PR	1. ふれあい訪問 誕生日月に煎茶を贈呈しています。75歳以上のおひとり暮らし、夫婦、兄弟、姉妹を対象に行っています。(希望の有無を確認して、申込用紙にて提出)		

ひとり暮らし高齢者昼食会（ふれあいの会）



福祉まつり



なでしこ地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

なでしこ地区住民や団体との連携を保ち地区の福祉推進事業を行うことを目的とする。

設立年月日	昭和52年 5月 1日		
地区状況	人口：8,160人 ※1	世帯数：3,415世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：27.6% ※3
事務局	なでしこ地区社会福祉協議会 会長 河間 裕治		
会則制定日	昭和61年 5月10日		
組織概要	会長：1名 副会長：3名 書記：2名 会計：2名 会計監査：2名 理事：7名 委員：2名		
	【構成団体】 自治会連絡協議会、地区町内福祉村協議会、各自治会、公民館、民生委員児童委員協議会、浜岳中学校、浜岳中学校PTA、なでしこ小学校、なでしこ小学校PTA、教育力ネットワーク、子ども育成会、青少年指導員、体育振興会、ごみ減量化推進員会、美化委員会、交通安全協会なでしこ支部、防犯協会なでしこ支部、西海岸商店街、地域情報局		
	『部会』 役員、理事、推進委員、福祉推進委員、町内福祉村		
諸団体	自治会数：7地区自治会	民生委員数：13名(定数) 主任児童委員数：2名	
会議等	総会：年1回(5月)		
	定例会：毎月		
実施事業	分 野	事 業 名	会 場
	高齢者昼食会(75歳以上)	お楽しみ昼食会	なでしこ公民館
		宅配弁当(独居老人)	なでしこ公民館
	地域サロン	手作り会	なでしこ公民館
		出張カラオケ	花水台会館
	地域・世代間交流	福祉まつり「ふれあい広場」	なでしこ公民館
	地域・見守り	要支援世帯援護品配布	なでしこ地区
	地域・見守り	ひとり親家庭進級祝品配布	なでしこ地区
	施設訪問	納涼祭・車椅子介助ボランティア	富士白苑
	広報誌発行	公民館だより・福祉村HPと共同掲載	

※1 令和4年 1月1日現在

※2 令和4年 1月1日現在

※3 令和4年 1月1日現在(参考値)

実施事業	その他	ボランティア研修会	なでしこ公民館
	その他	社会を明るくする運動	なでしこ公民館
	その他	緊急貸付金	
共催・協力事業	①なでしこ公民館まつり		
	②西海岸商店街夜市		
特徴・PR	・「心ふれあう町づくり、明るい地域をめざして」をテーマに住民や団体が連携して福祉推進事業を実践している。 ・ふれあい広場では、バザーや手作り品の販売をボランティアが担当し、焼きそば、焼き鳥などの模擬店や自転車整理などは各種団体が受け持ちオールなでしこで取り組んでいる。 ・福祉村は一つの組織として運営しているが、社会福祉協議会の一部としてボランティア活動も担っている。 ・これらのイベントは「公民館たより」「地域情報局」から地域へ発信。		



ふれあい広場（バザー）



ふれあい広場（各種団体による売店）



ふれあい広場（喫茶・食事コーナー）



ふれあい広場（地域包括支援センターの健康相談）

八幡地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

八幡地区における住民参加と各種団体との連携のもとに、自主的かつ創造的に地区住民と直結する地域福祉活動の推進を図ることを目的とする。

設立年月日	昭和48年 7月 1日		
地区状況	人口：9,024人 ※1	世帯数：4,459世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：25.9% ※3
事務局	八幡地区社会福祉協議会 会長 坂本 雅之		
会則制定日	昭和53年 11月 1日		
組織概要	会長：1名 副会長：4名 会計：2名 事務局：2名 監事：2名 理事：若干名 【構成団体】 自治会連合会、民生委員児童委員協議会、八寿会（ゆめクラブ）、体育振興会、防犯女性部、交通安全協会、青少年指導員、食生活改善推進団体ママの会、八幡商店会、消防第9分団、ごみ減量化推進員会、八幡小学校PTA、神明中学校PTA、個人ボランティア、子育てひろば「のびのび」、学識経験者 【部会】 総務部、広報部、活動部		
諸団体	自治会数：8地区自治会		民生委員数：2名
	八幡地区老人クラブ連合会（八寿会）：5クラブ		
	福祉村：八幡地区町内福祉村		
会議等	総会：年1回（4月）書面開催		
	役員会：毎月		
	各部会：随時開催		
実施事業	分野	事業名	会場
	高齢者昼食会	ひとり身・ひとり暮らし高齢者食事会（ふれあいクリスマス食事会）	八幡自治会館
	高齢者敬老会	ふれあい敬老会	八幡自治会館
	地域・世代間交流	ふれあい納涼盆踊り大会	八坂神社境内
	子育て支援	子育て広場「のびのび」 5月まで中止	八幡公民館
	広報誌発行	社協だより「やわた」 年3回発行	
	その他	ふれあい相談	八幡公民館
	その他	社会を明るくする運動	八幡公民館

※1 令和4年 1月1日現在

※2 令和4年 1月1日現在

※3 令和4年 1月1日現在（参考値）

共催・協力事業	①ふれあい公民館まつり
	②八幡公民館各講座
	③日赤社員増員運動
	④市民体育レクリエーション八幡地区大会
	⑤八幡小学校ふれあいフェスティバル(車椅子体験)
	⑥平和を感謝する集い
	⑦新春の集い
特徴・PR	八幡地区社会福祉協議会は、様々な事業を行っており、特色は次の通りです。 1. 盆踊り大会を二日間主催し、大勢の方が参加する地域に根付いたイベントとなっております。 2. 八幡小学校での「ふれあいフェスティバル」では、子ども達への車椅子体験学習を行っております。参加した子どもたちが障がい者への理解を深める活動となっております。 3. その他にふれあい敬老会やふれあいクリスマス食事会、公民館との共催による公民館まつりではふれあいバザー、ふれあい抽選会を行い、地域の方とのふれあいを大切にしています。 4. 「小さな気配り大きな喜び」を合言葉に、社協総勢50名で活動します。

ふれあい納涼盆踊り大会



ふれあいクリスマス食事会



ふれあい敬老会



ふれあいフェスティバル(車いす体験)



子育て広場のびのび



ふれあい公民館まつり



真土地区社会福祉協議会

地区社協活動目的

平塚市真土地区における住民参加と住民団体との連携のもとに、自主的かつ創造的に地区住民の生活と直結する地域福祉活動の推進を図ることを目的とする。

設立年月日	昭和44年 5月10日		
地区状況	人口：9,972人 ※1	世帯数：4,064世帯 ※2	高齢化率(65歳以上)：23.8% ※3
事務局	真土地区社会福祉協議会 会長 大貫 一生		
会則制定日	平成6年 6月25日		
組織概要	会長：1名 副会長：4名(総務・庶務・会計・書記 各1名) 部長：4名 監査：2名 常任理事：8名 理事：若干名 協力員 【構成団体】 真土連合自治会、民生委員児童委員協議会、子育て支援「ぴよぴよ」、真土ボランティア、真土連合真寿会(老人クラブ)、交通安全協会、防犯協会、体育振興会、真土小学校PTA、大野中学校PTA、教育力ネット、青少年指導員連絡協議会、保護司、ふれあい農園、公民館 【部会】 企画総務部、青少年事業部、ふれあい事業部、広報部		
諸団体	自治会数：10地区自治会	民生委員数：10名(定数) 主任児童委員数：2名	
	ゆめクラブ(老人会)：4クラブ		
会議等	総会：年1回(4月)		
	定例役員会：毎月		
	理事会：不定期		
	事業部会：不定期		
実施事業	分 野	事 業 名	会 場
	地域サロン	真土ふれあいサロン	大野公民館
	高齢者敬老会等	敬老の集い	大野公民館
	地域・世代間交流	ふれあい農園	農園 (浜田川近辺借農地)
	子育て支援	子育て支援ぴよぴよ	大野公民館他
	広報誌発行	「真土社協」だより 年2回発行	
	その他	社会を明るくする運動	大野公民館

※1 令和4年 1月1日現在

※2 令和4年 1月1日現在

※3 令和4年 1月1日現在(参考値)

共催・協力事業	①連合自治会主催の行事への参加協力
	②真土小学校児童との交流
	③公民館事業への参加
	④公民館まつり
	⑤年3回懇談会 { ふれあいサロン びよびよ 役員顔合せ会
	⑥日赤社員増員運動
特徴・PR	当社協は、会長・副会長・総務・会計の4名の専従者の他、連合自治会の三役及び10地区の自治会長と自治会各団体の代表者で構成しています。事業は、年に10回実施している「ふれあいサロン」と年11回実施している「子育て支援びよびよ」毎週1回実施している「ふれあい農園」と敬老のつどい、社会を明るくする運動講演会が主な活動となります。ふれあいサロンと子育て支援びよびよは、毎回50～60人参加されています。



ふれあいサロン 7月
輪投げゲーム



ふれあいサロン 12月
お正月飾り作り



びよびよ 11月
交通安全教室



びよびよ 12月
音楽に合わせて踊ろう



ふれあい農園 5月
枝豆の定植



ふれあい農園 8月
落花生の収穫



9月 敬老の集い



11月 社明運動講演会